森本：大和物語と後撰集の関係

大和物語と後撰集の関係

大和物語（為家本）第四段は次のようにある。

……

桂のみこの「蛻をとりて」といひ待りければ、童の汗衫の
袖に包みて、ついつめどもかくれぬ物は夏虫の身よりあまらるる思ひなりけり

するち、宇多天皇の皇女で母は十世天女（桂皇女、子内親王）
のとき、宇多天皇の皇女で母は十世王女（桂皇女、子内親王）
のときに、字多天皇の皇女で母は凧の式部卿宮（教養親王。子内
同父異母）が同居ささっていたとき、桂皇女付きの童女が親王を恋
い慕っていたが、あるとき親王がその童女に、「蛻をとりて」とお
っしゃったので、童女は汗衫（童女の正装）の袖に蛻を包んで、「つ
つめども」の歌をよみ、恋の思いを包ませて献上した。という内容の
歌話である。

この話は、「後撰集」の日本大学本には、

次に、「古来風体抄」（初撰本）所載の「後撰集」には、

桂のみこの「蛻をとりて」と待りければ、袖に包みて

*国文学研究室（平成元年9月30日受理）
「つめでもかくれぬ物は夏虫の身よりあまる思ひなりけり」とある。「もうなれ」は童子の垂髪を「（和名抄）著に」と表示され、さらにその髪型をした幼い子どもを男女ともにいう語であった。ここで「うなる」の衣装が単に「袖」とあるだけだし、「もうなれ」が男の子か女の子か不明である。

これが、「古来風体抄」（再探本）を載せた「後撰集」において、狩衣の袖に包まれている。つめでもかくれぬ物は夏虫の身よりあまる思ひなりけり。うなる（童男）の髪型をした幼い子どもを男女ともにいう語であった。「もうなれ」が男の子か女の子か不明である。すなわち、「後撰集」の内容を批判しながら、他の方、桂洛こと詩当該する人物名を決めかねている。

二

蛻火の話といえば、「伊勢物語」第十十九段に、西院の帝（院尊天皇）の童子と題し、蛻の火が輝くと、蛻火をもって妖女を退治する話が含まれている。ただし、「宇津保物語」（初秋）に、仲宗が水辺でとらえた蛻を、朱雀院の羅の御直衣の袖に移し入れ、蛻火（仲宗の母）を見たという話もある。また、「源氏物語」（第）に、源氏が兵部宮に玉鬘を見せようとして、羅に源氏物語を（蛻）に、源氏が兵部宮に玉鬘を見せようとして、羅に源氏物語を

題しらず。

（古今集）巻十一・拾一・五百三

友即

夕さらば蛻よりきに燃ゆるも光みねば人のつれなき

（右集）巻十一・拾一・五百三
三

大和物語の一〇（二）段は次のようである。

太政大臣、大臣にありたて年ごろはするに、桜の花と

は、えなず絵はでありわたるけを、つに大臣なり絵にけ

るはむやよことは、太政大臣、梅を折りて。かさたまで

こそとつひに咲きける梅の花たが植えるべき種にかある

らん。とありけり。

この日のことともを，歌など書きて、廻宮に奉り絵え，三

条の右の大殿の女御，やがてこれに書きつけ絵をけ，

いかでか年切りいせぬ種もがな荒れゆく庭の跡のまを

ありけり。その御返し、廻宮よりありけり，左のひとと

言わ言わたり住

み給ひければ，種々な広がりて。陰多くにけり。さけ

るに，廻宮より。

花さかり春は見に年切りいせすといふ種は生ひぬとか聞

く。

構上は三段落からなる。第一段落は藤原忠信（太政大臣基経の子）

が兄仲平（従政の大臣）の命を広い大殿のことを介して，そのよう

な年切りいせぬ花の種がはなう（基経門の人に結婚した）と希望

して。もと廻宮の柔子に和歌を伝せたとき，第三段落は根の希望が

かなれて，能子は実録（中納言，忠平の子）の妻となり，大勢の子と

かれば，能子は実録（中納言，忠平の子）の妻となり，大勢の子と

が生まれ，柔子が結婚の敵を増したこと，か書かれており，主題も一

貫している。

この第二・三段落の部分は「後撰集」（日本大学本）には次のように

ある。

三条右大臣身立ちであくる女の春，大臣ありと聞きて，

春ことに行きてのみつ年切りいせすといふ種は生ひぬとか聞く。”

（同・一－〇）

藤原忠方は「公卿補任」（日本紀略）などによれば，承平二年（九

三）八月四日，六十歳を（し）して，承平二年（九

三）春，春が右大臣に在らせられた詰政（大和物語抄）（義実季文本）で，

「荒れたる

宿」にについて，北村孝は「大和物語抄」（序文）で，

去年三条右大臣箕じ給ひ，其子朝忠さん未末浅官なる事を，あ

れ行庭といへる成も，

といい。また，柿本貫は「尊卑分脈」によつて，定方の子の佳節・

理実・朝忠・朝成・朝貞なが，当時まだ従五位などの下位であつ

と指摘しておられる。能子は醍醐天皇の女御であったが，天皇は延長

八年（九三）九月に崩御され，承平二年（九三）八月父方が没

し，自分の弟は下着であるのを，基経門の順調に昇任してい

る。そこで長女の能子が一年切りいせぬ種を望んだのは当然のこ

と
森本大和物語と後撰集の関係

まず能子をめぐる状況と、定方の生前に通る必要がある。定平

と定方は、延長二年（九四）から承平二年（九三）まで

へ右大臣を務めた。年齢は定平の方が

８歳若かったが、

官位は定方より上

であった。

定方の母の妹

は、醍醐天皇

の更に、醍醐天皇・

成明親王・村上の

皇女を生い、天

皇/を生む。

彼（注、定平）は、徳子一人だけで満足せず、保明親王に先立った

娘の貴子を御使殿別当の名で後宮に入させ、右大臣・藤原定方

に関連する侍侍藤原高藤の勢力を減殺しようという図だった。

したがって、定平の選ばれたのは藤原の侍侍侍がいつも好調を

維持するよう心がけたもので、定平の参加は藤原としての

使命を果たすことが必要である。定平の性質は、定方と違い、

より柔軟で、定方の急な急進性を抑える必要がある。定平が

取り纏うのは、定方の急進性に反して、より慎重な態度を

とろうとしている。定平は、藤原の侍侍を維持するため、定方

に代わり、藤原の侍侍の地位を確保しようとした。

また、定平の選ばれたのは藤原の侍侍侍がいつも好調を

維持するよう心がけたもので、定平の参加は藤原としての

使命を果たすことが必要である。定平の性質は、定方と違い、

より柔軟で、定方の急な急進性を抑える必要がある。定平が

取り纏うのは、定方の急進性に反して、より慎重な態度を

とろうとしている。定平は、藤原の侍侍を維持するため、定方

に代わり、藤原の侍侍の地位を確保しようとした。

しかし、定平の選ばれたのは藤原の侍侍侍がいつも好調を

維持するよう心がけたもので、定平の参加は藤原としての

使命を果たすことが必要である。定平の性質は、定方と違い、

より柔軟で、定方の急な急進性を抑える必要がある。定平が

取り纏うのは、定方の急進性に反して、より慎重な態度を

とろうとしている。定平は、藤原の侍侍を維持するため、定方

に代わり、藤原の侍侍の地位を確保しようとした。
奈良大学紀要 第16号

20

の解釈の正当性がいっそう明確になる。それは「和物語」及び「第十九段」の解釈が、宮の御所で、また、宗家が御所に在住するということが推定される。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。

この三つは「奈良の表・東国」の一部とされる。なお、「奈良の表・東国」は、奈良の市街を絵にしたもので、奈良市役所の資料として保存されている。
「公開放送番組」「チーター団体炎上事態」にある情報が「公開放送番組」で、情報の提供元は「チーター団体炎上事態」。これにより、「チーター団体炎上事態」における情報提供の可能性が示唆される。

なお、「公開放送番組」「チーター団体炎上事態」における情報の正確性についての確認は必要である。
第七号、それでは「もうややましく聞きたくなるかな」と照応しなくな

On the relationship between *Yamato Monogatari* and *Gosenshū*  
— With regard to *Yamato Monogatari* Sections 40 and 120 —

Shigeru Morimoto